



## 大人の声から

出前講座「子どもと携帯電話」の参加者アンケートから、前号では現役中学生の声を紹介しましたが、今度は大人・保護者の声を。

○「携帯を持たせるのは怖い…とっていたのですが、それは無責任・無関心な自分だったからだと思いました。子供に対しての深い愛情を言葉で伝え、きちんとルールを決めればいいのだと感じました。」

→私たち大人がネットや携帯について学んで、子供達にちゃんと教えられるようになりましょう。まず子供との信頼関係やつながりがあって、ルールも有効になるのだと思います。

○「私も正直、メールは毎日しています。これを期に、子供の手本(メールをする時間など)になるようにしたいと思いました。」

→今のお母さん方は、自分でも携帯メールを使っている人が多いですね。自分のことを棚上げにしないで、子供と一緒に使い方やルールを考えていくといいと思います。

○「ネットの向こうの人が会ってもいい人かどうかの見きわめはどう教えられるのでしょうか」

→「ネットでは嘘も書ける」といった知識はまず教えないといけません。現実社会で子供達ができるだけ多くの人と出会ったり関わったりする「場」「経験」を、大人が意識して作る必要があると思います。子供自身の「人を見る目」を育てましょう。

(事務局 斎藤)

## ●上田の情報教育を考える会・9月の学習会 9月1日(水) 午後7時～ 塩田公民館にて

有志の市民団体「上田の情報教育を考える会」では、子どもと携帯やネットなどの問題について、毎月1回学習会を行っています。皆さんぜひご参加ください。

★会のお問い合わせは…  
上田の情報教育を考える会  
事務局 斎藤史郎  
TEL/FAX 0268-25-7676  
メール [info@uedajk.net](mailto:info@uedajk.net)  
ホームページ <http://uedajk.net>